

災害廃棄物本格受入にかかる放射能濃度等測定結果

1. 放射能濃度測定結果

焼却灰等の放射性セシウム測定結果

単位:ベクレル/kg

試料採取日	試料名	焼却灰(主灰)			飛 灰			処理灰		
		放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
平成25年 6月18日		ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	20	5	15	16	ND(<5)	11
6月25日		—	—	—	—	—	—	25	7	18
7月 9日		ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	26	7	19	18	5	13
7月23日		—	—	—	—	—	—	32	9	23
8月23日		ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	19	ND(<5)	14	16	ND(<5)	11

* 検出器の検出下限値はセシウム134、セシウム137それぞれ5Bq/kg。

*「放射性セシウム濃度」は「セシウム134」と「セシウム137」の合計値。検出下限値未満の場合は、検出下限値を加算した最大推計値。

*「ND」(Not Detected)の表記は不検出(検出下限値未満)の意味。

表中では「ND(<検出下限値)」と表している。以下同様。

測定方法:平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2520)

測定機関:日本海環境サービス㈱

主灰:ごみを燃やした際に発生する灰のうち、焼却炉から排出される灰(燃えがら)です。

飛灰:ごみを燃やした際に発生する灰のうち、排ガス出口のバグフィルターによって集められたばいじんです。

処理灰:飛灰を埋立処分するために、薬品処理した灰です。

2. 空間放射線量率測定結果

敷地境界線等の空間放射線量率測定結果

単位: マイクロシーベルト/時

測定日 \ 項 目	バック グラウンド①	敷地 境界線②	敷地 境界線③	敷地 境界線④	敷地 境界線⑤
平成25年 6月18日	0.08	0.07	0.09	0.09	0.08
6月19日	0.09	0.07	0.08	0.08	0.07
6月26日	0.09	0.06	0.08	0.08	0.06
7月 3日	0.08	0.06	0.07	0.07	0.06
7月10日	0.08	0.06	0.07	0.07	0.06
7月17日	0.08	0.05	0.07	0.07	0.07
7月25日	0.10	0.05	0.07	0.07	0.06
7月31日	0.10	0.06	0.08	0.08	0.07
8月 7日	0.08	0.05	0.07	0.07	0.06

測定方法: 平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器: NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル(株)製 型式TCS-172B)

測定機関: 富山地区広域圏事務組合

測定方法: 地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値としています。

搬入車両の空間放射線量率測定結果

単位:マイクロシーベルト/時

測定日	1台目		2台目		3台目		4台目	
	左側面	右側面	左側面	右側面	左側面	右側面	左側面	右側面
平成25年 6月18日	0.08	0.07	0.08	0.07	0.07	0.08	0.08	0.08
6月19日	0.08	0.08	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
6月26日	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	—	—
7月17日	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.08	—	—

測定方法:平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器:NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル(株)製 型式TCS-172B)

測定機関:富山地区広域圏事務組合

測定方法:運転席側を右側面、助手席側を左側面とし、コンテナ中央において、1m離れた地点で、指示値の安定を確保した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値としています。

3. 排ガス中の放射性セシウム測定結果

単位:ベクレル/ノルマル立方メートル																		
試料採取日	1号炉						2号炉						3号炉					
	排ガス(ろ紙部)			排ガス(捕集水部)			排ガス(ろ紙部)			排ガス(捕集水部)			排ガス(ろ紙部)			排ガス(捕集水部)		
	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
平成25年 6月25日	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	—	—	—	—	—	—
7月 9日	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	—	—	—	—	—	—
7月25日	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	—	—	—	—	—	—	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)
8月23日	—	—	—	—	—	—	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)

* 検出器の検出下限値はセシウム134、セシウム137それぞれ0. 2Bq/Nm³
測定方法:平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。
排ガス中の放射性物質をフィルターによるろ過捕集、吸収瓶による液体捕集で試料ガスを捕集します。
測定機関:日本海環境サービス㈱

* 空気中の放射性物質の濃度限度
¹³⁴Csの濃度(Bq/m³)／20(Bq/m³) + ¹³⁷Csの濃度(Bq/m³)／30(Bq/m³) ≤ 1
なお、上記の濃度限度は、同一人が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む空気を摂取したとしても、被ばく線量が一般公衆の許容値(年間1mSv)以下となる濃度として設定されたものです。
(放射線審議会基本部会「外部被ばく及び内部被ばくの評価法にかかる技術的指針」(平成11年4月))。

4. 周辺土壌の放射性セシウム測定結果

単位:ベクレル/kg																		
試料採取日	①末三賀西部公民館周辺(畑)			③岩峯野公民館横(神社)			④下段公民館グラウンド			⑤釜ヶ淵小学校グラウンド			⑧利田小学校グラウンド			⑪大庄地区コミュニティセンター		
	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
平成24年12月22日	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	24	ND(<5)	19	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
平成25年 7月18日	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	27	ND(<5)	22	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
平成25年 8月22日	13	ND(<5)	8	28	ND(<5)	23	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)

単位:ベクレル/kg																		
試料採取日	②泊新公民館周辺(神社)			⑥大森グラウンド			⑦立山小学校グラウンド			⑨新瀬戸小学校グラウンド			⑩大山文化会館			⑫流杉浄水場(場内)		
	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
平成24年12月22日	12	ND(<5)	7	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
平成25年 7月25日	10	ND(<5)	5	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	13	ND(<5)	8	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
平成25年 8月22日	10	ND(<5)	5	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	12	ND(<5)	7	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)

* ⑩⑪⑫: 試料採取日は、平成24年12月21日です。
周辺土壌の空間放射線量率測定結果
単位:マイクロシーベルト/時

項 目	①末三賀西部公民館周辺(畑)	③岩峯野公民館横(神社)	④下段公民館グラウンド	⑤釜ヶ淵小学校グラウンド	⑧利田小学校グラウンド	⑪大庄地区コミュニティセンター
測定日						
平成24年12月22日	0.07	0.09	0.10	0.12	0.10	0.07
平成25年 7月18日	0.06	0.08	0.07	0.09	0.06	0.07
平成25年 8月22日	0.06	0.07	0.08	0.10	0.11	0.07

単位:マイクロシーベルト/時						
項 目	②泊新公民館周辺(神社)	⑥大森グラウンド	⑦立山小学校グラウンド	⑨新瀬戸小学校グラウンド	⑩大山文化会館	⑫流杉浄水場(場内)
測定日						
平成24年12月22日	0.08	0.10	0.09	0.11	0.07	0.06
平成25年 7月25日	0.06	0.08	0.06	0.08	0.06	0.06
平成25年 8月22日	0.07	0.08	0.04	0.08	0.07	0.06

測定方法:平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。
使用測定器:NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル㈱製 型式TCS-171)
測定機関:日本海環境サービス㈱
測定方法:地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値としています。
* ⑩⑪⑫:測定日は、平成24年12月21日です。